

東京手話言語学研究会 国際フォーラム

講師

Diane Lillo-Martin

(A Professor of Linguistics
at the University of Connecticut)

ダイアン・リロマーティン教授

(コネチカット大学大学院言語学部)

使用言語

アメリカ手話(ASL)

(日本手話・日本語への通訳あり)



“Building Corpora of Sign Language Acquisition”

(手話言語の発達・学習データのコーパス作成)

To enhance research on sign language acquisition, we are building corpora of natural production data from Deaf children of Deaf families to be shared with the research communities. The talk will present details of this database and how it will be used. Ongoing expansions of the database include videos of kodas, children bilingual in two sign languages, and adult M2L2 sign language learners.

手話言語の獲得(習得)の研究をより進めるために、私達は研究者コミュニティで共有するためのデフファミリー出身のろう児の自然発話データのコーパス(データベース)を作っています。本講演ではこのデータベースの詳細とどのような利用が可能かについて説明したいと思います。このデータベースには、コーダ児・二つの手話言語のバイリンガル児・成人聴の手話学習者(M2L2学習者)のデータを含めてより内容を充実させる作業も行っています。

2016.08.17(水) 18:30~20:00



**昭和女子大学80年館西棟
5階 5L44教室**

**参加無料・事前申し込み不要
(直接会場にお越しください)**

主催：東京手話言語学研究会(TOSLL)

問い合わせ先：tokyo.shuwa.gengogaku@gmail.com

この講演会は JSPS 科研費 26370460, 16K02638 の助成を受けました。